



令和3年6月7日

蒲刈中学校だより

発行：呉市立蒲刈中学校
文責：校長 柿林 浩彦

第13号

呉市中学校総合体育大会が行われました ～呉・賀茂地区大会女子団体戦の出場権を獲得しました～

6月5日（土）～6日（日），呉市テニス場・バレーコートにおいて，第74回呉市中学校総合体育大会ソフトテニスの部が開催されました。雨天により1日順延しましたが，天候に恵まれ絶好のコンディションでの開催となりました。昨年度は新型コロナウイルス感染対策のため中止となりましたが，今年度は無観客での実施など感染防止対策を講じながら行うことができました。



この大会は，呉・賀茂地区大会，県選手権大会，中国大会，そして，全国大会につながる最も重要な大会です。出場する選手全員がそれぞれの目標をもって大会に臨んでいます。蒲刈中学校の選手の皆さんも目標をもって臨み，コートの中では一球一球に気持ちをこめて戦っていました。しかし，対戦相手も必死ですから，1ポイント取るのも大変です。初めて公式戦に出場する選手もいますし，試合ですから誰もが緊張します。思うようなボールを打つことができない方が多いのが普通です。そのような状況でも勝機を見出しながら頑張る姿を見ることができました。そして，4月に行われた呉市民大会よりも，蒲刈中学校というチームとして結束し頑張ろうとする姿がたくさん見られたことは，大きな収穫だと思っています。個人戦の戦績は選手の皆さんに聞いていただければと思いますが，団体戦女子の部では，呉・賀茂地区大会の出場権をかけた決定戦で，片山中学校に見事②－1で勝利し，6月19日（土）東広島運動公園で行われる団体戦の出場権を獲得することができました。今後は，一つ一つの練習の目標をしっかりと理解して取り組んでほしいと思います。期待しています。





教育環境の充実を目指します

～掲示物には伝えたいメッセージが～

学校の教育環境をより良くするため、蒲刈中学校では創意工夫しながら取組を推進しています。その教育環境の土台として、教室や机、椅子、自然環境などの「物理的な条件」があります。その上に、「安心安全な学校」、更には学校や学級への「帰属意識」、「個人の尊重」、そして、「自己実現」とつながっていきます。

私たち教職員は、授業を中心として毎日生徒の皆さんと接しながら、これらの教育環境の充実を目指しています。土台となる「物理的な条件」の1つとして「掲示」があります。各教室や廊下などに、「ポスター」や生徒の皆さんの「学習の成果」が「掲示」されているのは、生徒の皆さんに何を考えてほしいのか、どのように活動してほしいのかなどを伝えようとしているのです。ましてや、教職員自作の「掲示物」は、より強いメッセージが込められていると思って見てほしいのです。そのような視点をもって見ると、学校生活はより充実し楽しくなり、生徒の皆さんの一人一人の頑張りも互いに認められるようになっていきます。

